

# 市立病院済生館事業会計

## 1 審査意見

市立病院済生館は、健康医療先進都市の実現に向け、市民の健康を守るため、「断らない救急」を掲げ、救急搬送患者を積極的に受け入れるとともに、保健・福祉と連携し、地域の基幹病院として病院運営に取り組んでいる。

また、村山二次医療圏における中核病院として、地域の医療機関との連携強化を進めながら、急性期医療を提供するとともに、民間医療機関では採算等の観点から担うことが難しい政策医療を実施している。

### ○業務実績

令和7年度の病院事業は、業務状況において、延外来患者数は178,450人で前年度に比べ826人(0.5%)増加しているが、延入院患者数が136,864人で前年度に比べ6,327人(4.4%)減少し、病床利用率は71.6%で前年度を3.3ポイント下回り、患者数は全体として減少傾向がみられた。また、医療技術の進歩等に対応した質の高い医療環境を提供し、災害や新興感染症等にも適切に対応できる機能を有した新病院の整備に向けて基本設計に着手した。

### ○経営成績

事業収益は132億1,796万7千円、事業費用は141億7,185万7千円となり、当年度純損失は9億5,389万1千円で、令和5年度から3年連続して赤字となった。

事業収益は、前年度に比べ3億3,545万2千円(2.6%)の増加となっている。これは、医業外収益で増加し、医業収益が減少したことなどによる。医業収益の減少は、入院患者数が減少し、入院収益が減少したことなどによる。医業外収益の増加は、国から「医療機関における賃上げ・物価上昇に対する支援事業費補助金」が新たに交付されたことなどによる。なお、医業収益や年間患者数については、近年、予算と決算に乖離が生じていることから、より実態に即した収益見込みに基づく予算編成に努め、経営計画の実効性を高められたい。

事業費用は、前年度に比べ5億3,745万1千円(3.9%)の増加となっている。これは、医業費用で増加したことなどによる。医業費用の増加は、給与費などによる。

この結果、当年度未処理欠損金は、当年度純損失9億5,389万1千円に前年度繰越欠損金7億9,396万7千円を加えた17億4,785万7千円となっている。

収益率について見ると、総収支比率、経常収支比率及び医業収支比率は、いずれも低下し100%を下回っている。これは、国からの補助金等により医業外収益が前年度に比べ増加したものの、入院収益、外来収益ともに前年度に比べ減少し、医業費用の給与費等の増加が収益の増加を上回ったことなどによる。なお、令和6年3月に策定された「山形市立病院済生館経営強化プラン」における令和7年度の目標値は、経常収支比率は100%超、医業収支比率は95.0%としているが、令和7年度の実績値はそれぞれ目標値を下回っている。

### ○財政状態

資産合計は185億4,296万3千円、負債合計は63億9,073万5千円、資本合計は121億5,222

万9千円となっている。

資産合計は、前年度に比べ7億3,873万2千円(3.8%)の減少となっている。資産のうち減少した主なものは、減価償却による有形固定資産の価値の減少である。

負債合計は、前年度に比べ2億1,515万9千円(3.5%)の増加となり、資本合計は、前年度に比べ9億5,389万1千円(7.3%)の減少となっている。負債のうち増加した主なものは、固定負債の引当金であり、資本のうち減少したものは剰余金の利益剰余金である。

財政状態を示す経営分析に係る諸比率は、自己資本構成比率、固定比率、流動比率や当座比率などの主要な項目において、前年度に比べ僅かに悪化したものも見受けられるが、全国平均と比べ良い数値となっている。

当年度末の個人負担に係る医業未収金は1億3,477万4千円で、前年度に比べ707万4千円(5.5%)の増加となっている。受益者負担の公平性を確保する観点からも、引き続き未収金対策に努められたい。

当年度末における企業債残高は7億1,550万8千円で、前年度に比べ1億2,222万6千円(14.6%)減少している。

#### ○総括

令和7年度は、外来患者数は前年度に引き続き増加した一方、入院患者数、救急搬送患者受入件数及び紹介患者数は、いずれも前年度を下回った。経営面では、病床運用の効率化や診療報酬加算の確保など新たな経営改善策に取り組んだものの、入院患者数の減少に加え、物価高騰や人件費上昇等の影響により収支改善は限定的なものとなり、純損失は前年度を上回る結果となった。

このような中、経営強化チームを設置し、診療報酬加算による収入確保、医療DXの推進による業務の効率化、病院広報の充実など、経営改善への取り組みを強化している。

このたび施行された診療報酬改定では、診療報酬本体の引上げに加え、医療機関の機能に応じた評価や各種加算の見直しなどが行われたところである。こうした制度改正を的確に活用し、医療の質を高めながら、よりきめ細やかに医療サービスを提供することで収益の確保に努められたい。また、経営強化プランに基づく取り組みを着実に推進し、更なる経営改善を通じて経営基盤の強化と経営指標の向上に努め、引き続き、市民が安心して必要な医療を受けられる持続可能な病院運営にあたられたい。

なお、個別の事項については、以下のとおりである。

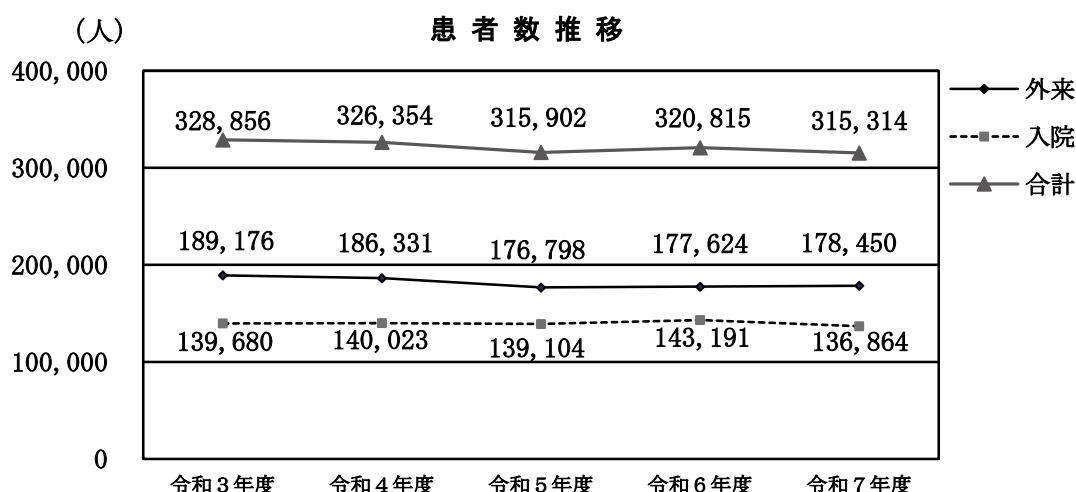
## 2 事業の概要

### (1) 業務状況

当年度の診療科数は、31科となっている。病床数は528床で、そのうち4床は人間ドック専用病床である。令和7年6月1日からは、看護師の負担軽減を図り病床運用を効率化するため、55床を休床している。

科別患者数を前年度と比べると、入院では、6,327人(4.4%)の減少となっている。これは、消化器内科、呼吸器内科、脳神経内科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉・頭頸部外科で9,290人減少し、その他の診療科目で2,963人増加したことによる。外来では、826人(0.5%)の増加となっている。これは消化器内科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、放射線科、歯科、形成外科で3,791人増加し、その他の診療科目で2,965人減少したことによる。

次に患者数の最近5年間の推移をみると、延患者数は減少傾向にあり、令和7年度は315,314人で、前年度に比べると5,501人減少している。科別患者数の年次別推移は次ページのとおりである。



病床利用率は71.6%で、次表のとおりである。前年度より3.3ポイント低くなっている。

### 病 床 利 用 率

(単位 %)

| 項 目        | 算 式                                                  | 令 和<br>7 年度   | 令 和<br>6 年度    | 令 和<br>5 年度    | 令 和<br>4 年度    | 令 和<br>3 年度    |
|------------|------------------------------------------------------|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 病 床<br>利用率 | $\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年 延 病 床 数}} \times 100$ | 71.6<br>(未発表) | 74.9<br>(78.6) | 72.5<br>(76.5) | 73.2<br>(74.0) | 73.0<br>(72.1) |

(注1) 人間ドック専用病床を除く。

(注2) ( ) は「地方公営企業年鑑」の一般病院500床以上の平均による。

科 別 患 者 数 の 年 次 別 推 移

(単位 人・%)

| 科 名             | 年度 | 令和 7 年度 |       | 令和 6 年度 | 令和 5 年度 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 |
|-----------------|----|---------|-------|---------|---------|---------|---------|
|                 | 区分 | 年延患者数   | 対前年度比 | 年延患者数   | 年延患者数   | 年延患者数   | 年延患者数   |
| 消化器内科           | 入院 | 19,299  | 99.4  | 19,406  | 16,593  | 17,084  | 17,992  |
|                 | 外来 | 16,281  | 104.0 | 15,649  | 14,179  | 15,599  | 16,408  |
| 呼吸器内科           | 入院 | 17,079  | 89.9  | 18,997  | 19,232  | 17,143  | 18,044  |
|                 | 外来 | 9,028   | 97.5  | 9,259   | 8,831   | 14,342  | 9,702   |
| 循環器内科           | 入院 | 8,559   | 113.0 | 7,572   | 7,969   | 8,775   | 9,678   |
|                 | 外来 | 6,321   | 94.9  | 6,660   | 6,750   | 7,606   | 7,844   |
| 内 科             | 入院 | 13,292  | 113.3 | 11,729  | 10,107  | 11,424  | 11,814  |
|                 | 外来 | 26,872  | 99.6  | 26,971  | 27,623  | 31,863  | 32,455  |
| 精 神 科           | 入院 | -       | -     | -       | -       | -       | -       |
|                 | 外来 | 0       | -     | 0       | 0       | 0       | 0       |
| 脳神経内科           | 入院 | 8,054   | 75.2  | 10,707  | 10,163  | 11,308  | 9,679   |
|                 | 外来 | 5,305   | 91.0  | 5,831   | 5,547   | 5,554   | 5,776   |
| 小 児 科           | 入院 | 6,732   | 102.0 | 6,603   | 6,650   | 5,184   | 6,523   |
|                 | 外来 | 9,830   | 93.2  | 10,546  | 10,279  | 8,855   | 9,134   |
| 外 科             | 入院 | 13,790  | 96.3  | 14,316  | 13,169  | 13,017  | 12,948  |
|                 | 外来 | 13,126  | 104.1 | 12,614  | 12,759  | 13,314  | 13,710  |
| 整 形 外 科         | 入院 | 9,101   | 88.4  | 10,292  | 11,049  | 12,255  | 11,005  |
|                 | 外来 | 9,231   | 109.4 | 8,440   | 9,321   | 8,558   | 9,299   |
| 脳神経外科           | 入院 | 20,905  | 94.0  | 22,236  | 22,758  | 23,036  | 20,878  |
|                 | 外来 | 9,436   | 102.4 | 9,216   | 9,375   | 9,972   | 9,777   |
| 皮 膚 科           | 入院 | 2,807   | 87.9  | 3,193   | 2,516   | 2,221   | 1,842   |
|                 | 外来 | 15,172  | 102.2 | 14,842  | 12,861  | 11,714  | 12,672  |
| 泌 尿 器 科         | 入院 | 5,744   | 87.7  | 6,546   | 6,849   | 7,089   | 7,294   |
|                 | 外来 | 14,901  | 102.7 | 14,506  | 15,210  | 15,572  | 16,551  |
| 産 婦 人 科         | 入院 | 3,728   | 105.5 | 3,533   | 4,508   | 4,167   | 4,574   |
|                 | 外来 | 10,415  | 102.8 | 10,129  | 10,583  | 10,307  | 11,303  |
| 眼 科             | 入院 | 2,067   | 103.5 | 1,998   | 2,004   | 1,929   | 1,823   |
|                 | 外来 | 11,577  | 99.2  | 11,671  | 11,409  | 11,734  | 12,339  |
| 耳鼻咽喉・<br>頭頸部外科  | 入院 | 5,582   | 93.7  | 5,958   | 5,405   | 5,220   | 5,437   |
|                 | 外来 | 12,923  | 93.6  | 13,809  | 14,599  | 14,038  | 14,233  |
| 放 射 線 科         | 入院 | -       | -     | -       | -       | -       | -       |
|                 | 外来 | 3,265   | 115.2 | 2,833   | 3,072   | 2,958   | 3,352   |
| 麻 酔 科           | 入院 | -       | -     | -       | -       | -       | -       |
|                 | 外来 | 0       | -     | 0       | 0       | 0       | 0       |
| 歯 科             | 入院 | 125     | 119.0 | 105     | 132     | 171     | 149     |
|                 | 外来 | 3,966   | 104.5 | 3,796   | 3,533   | 3,546   | 3,759   |
| 形 成 外 科         | 入院 | -       | -     | -       | -       | -       | -       |
|                 | 外来 | 506     | 104.8 | 483     | 465     | 407     | 402     |
| リハビリテ-<br>ーション科 | 入院 | -       | -     | -       | -       | -       | -       |
|                 | 外来 | 295     | 79.9  | 369     | 402     | 392     | 460     |
| 入 院 計           |    | 136,864 | 95.6  | 143,191 | 139,104 | 140,023 | 139,680 |
| 外 来 計           |    | 178,450 | 100.5 | 177,624 | 176,798 | 186,331 | 189,176 |
| 合 計             |    | 315,314 | 98.3  | 320,815 | 315,902 | 326,354 | 328,856 |

(注1) 内科には、内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、血液内科を含む。外科には、外科、内視鏡外科、血管外科、乳腺外科、消化器外科を含む。脳神経外科には、脳神経外科、脳・血管放射線科を含む。歯科には、歯科、歯科口腔外科を含む。

(注2) 標榜している科のうち、病理診断科、救急科で受け入れた患者数は、その後の診療科において集計している。

### 3 経営成績

#### (1) 収益的収支の状況

##### ア 事業収益

#### 収 益 比 較 (税 抜)

(単位 千円・%)

| 区 分<br>科 目 | 令和7年度      |       | 令和6年度      |       | 増 減     | 対前年<br>度比率 |
|------------|------------|-------|------------|-------|---------|------------|
|            | 金 額        | 構成比率  | 金 額        | 構成比率  |         |            |
| 医 業 収 益    | 11,906,855 | 90.0  | 11,938,171 | 92.7  | △31,316 | 99.7       |
| 入 院 収 益    | 8,413,227  | 63.6  | 8,444,999  | 65.6  | △31,772 | 99.6       |
| 外 来 収 益    | 2,894,150  | 21.9  | 2,905,337  | 22.6  | △11,187 | 99.6       |
| 負 担 金      | 398,889    | 3.0   | 389,034    | 3.0   | 9,855   | 102.5      |
| その他医業収益    | 200,588    | 1.5   | 198,800    | 1.5   | 1,788   | 100.9      |
| 医 業 外 収 益  | 1,174,574  | 8.9   | 817,949    | 6.3   | 356,625 | 143.6      |
| 受取利息配当金    | 22,373     | 0.2   | 5,750      | 0.0   | 16,623  | 389.1      |
| 補 助 金      | 380,794    | 2.9   | 74,863     | 0.6   | 305,932 | 508.7      |
| 負 担 金      | 599,255    | 4.5   | 570,037    | 4.4   | 29,219  | 105.1      |
| 長期前受金戻入    | 113,525    | 0.9   | 106,572    | 0.8   | 6,953   | 106.5      |
| その他医業外収益   | 58,627     | 0.4   | 60,727     | 0.5   | △2,101  | 96.5       |
| 附帯事業収入     | 128,107    | 1.0   | 126,211    | 1.0   | 1,895   | 101.5      |
| 高等看護学院収入   | 128,107    | 1.0   | 126,211    | 1.0   | 1,895   | 101.5      |
| 特別利益       | 8,431      | 0.1   | 184        | 0.0   | 8,248   | 4,594.2    |
| 過年度損益修正益   | 8,431      | 0.1   | 184        | 0.0   | 8,248   | 4,594.2    |
| 合 計        | 13,217,967 | 100.0 | 12,882,515 | 100.0 | 335,452 | 102.6      |

事業収益は132億1,796万7千円で、前年度に比べ3億3,545万2千円(2.6%)の増加となっている。これは、医業外収益で3億5,662万5千円(43.6%)、特別利益で824万8千円(4,494.2%)それぞれ増加し、医業収益で3,131万6千円(0.3%)減少したことなどによる。

事業収益の90.0%を占める医業収益の減少は、入院収益で3,177万2千円(0.4%)、外来収益で1,118万7千円(0.4%)それぞれ減少したことなどによる。入院収益については、医療の質を高め、よりきめ細やかに医療サービスを提供することや後発薬品を積極的に採用し診療報酬の加算を獲得していることで1人1日当たりの入院単価は増加傾向にあるが、入院の患者数が減少したことなどにより、前年度と比べ減少している。外来収益については、外来の患者数は微増しているが、1人1日当たりの外来単価が減少したことなどにより、前年度と比べ減少している。また、負担金は、救急医療経費に係る一般会計負担金である。

医業外収益の増加は、補助金で3億593万2千円（408.7%）、負担金で2,921万9千円（5.1%）増加したことなどによる。

補助金の主なものは、国からの「医療機関等における賃上げ・物価上昇に対する支援事業費補助金」2億5,296万円（皆増）、一般会計補助金で済生館前駐車場患者助成5,000万円である。負担金の主なものは、一般会計負担金で高度医療及び小児医療等に要する経費2億1,084万1千円、医師確保対策経費1億7,312万円である。長期前受金戻入は、減価償却見合い分で、企業債の償還（元金分）に対する一般会計繰入金6,949万3千円、本館棟建設及び改修に対する補助金等2,370万1千円などである。その他医業外収益の主なものは、病児病後児保育事業委任事務料1,983万6千円である。

附帯事業である高等看護学院収入の増加は、一般会計負担金の高等看護学院運営費で658万2千円（6.3%）増加し、授業料で542万2千円（28.0%）減少したことなどによる。

特別利益の増加は、過年度損益修正益で824万8千円（4,494.2%）増加したことによる。

次に、患者1人1日当たりの診療収入を前年度と比較すると、次表のとおりである。

#### 患者1人1日当たり診療収入（税抜）

| 区分 | 令和7年度        |                 |                     | 令和6年度        |                 |                     | 増 減         |               |                     |
|----|--------------|-----------------|---------------------|--------------|-----------------|---------------------|-------------|---------------|---------------------|
|    | 年 延<br>患者数   | 診療収入            | 1人1日<br>当たり<br>診療収入 | 年 延<br>患者数   | 診療収入            | 1人1日<br>当たり<br>診療収入 | 年 延<br>患者数  | 診療収入          | 1人1日<br>当たり<br>診療収入 |
| 入院 | 人<br>136,864 | 千円<br>8,413,227 | 円<br>61,471         | 人<br>143,191 | 千円<br>8,444,999 | 円<br>58,977         | 人<br>△6,327 | 千円<br>△31,772 | 円<br>2,494          |
| 外来 | 178,450      | 2,894,150       | 16,218              | 177,624      | 2,905,337       | 16,357              | 826         | △11,187       | △139                |
| 計  | 315,314      | 11,307,378      | 35,861              | 320,815      | 11,350,336      | 35,380              | △5,501      | △42,959       | 481                 |

入院診療収入は84億1,322万7千円で、前年度に比べ3,177万2千円（0.4%）減少しており、年延患者数は、13万6,864人で6,327人（4.4%）減少し、1人1日当たり診療収入は、6万1,471円で2,494円（4.2%）増加している。

外来診療収入は28億9,415万円で、前年度に比べ1,118万7千円（0.4%）減少しており、年延患者数は、17万8,450人で826人（0.5%）増加し、1人1日当たり診療収入は、1万6,218円で139円（0.8%）減少している。

全体での診療収入は113億737万8千円で、前年度に比べ4,295万9千円（0.4%）減少している。

イ 事業費用

費 用 比 較 (税 抜)

(単位 千円・%)

| 区 分<br>科 目        | 令和 7 年度    |       | 令和 6 年度    |       | 増 減     | 対前年<br>度比率 |
|-------------------|------------|-------|------------|-------|---------|------------|
|                   | 金 額        | 構成比率  | 金 額        | 構成比率  |         |            |
| 医 業 費 用           | 13,932,571 | 98.3  | 13,402,260 | 98.3  | 530,311 | 104.0      |
| 給 与 費             | 8,077,933  | 57.0  | 7,597,705  | 55.7  | 480,228 | 106.3      |
| 材 料 費             | 2,708,474  | 19.1  | 2,665,268  | 19.6  | 43,207  | 101.6      |
| 経 費               | 2,368,688  | 16.7  | 2,323,484  | 17.0  | 45,204  | 101.9      |
| 減価償却費             | 715,083    | 5.0   | 756,768    | 5.6   | △41,686 | 94.5       |
| 資産減耗費             | 10,974     | 0.1   | 5,082      | 0.0   | 5,892   | 215.9      |
| 研究研修費             | 51,419     | 0.4   | 53,952     | 0.4   | △2,533  | 95.3       |
| 医業外費用             | 53,461     | 0.4   | 53,455     | 0.4   | 6       | 100.0      |
| 支払利息及び<br>企業債取扱諸費 | 3,385      | 0.0   | 3,545      | 0.0   | △160    | 95.5       |
| 長期前払<br>消費税償却     | 42,261     | 0.3   | 43,331     | 0.3   | △1,071  | 97.5       |
| 雑 損 失             | 7,815      | 0.1   | 6,579      | 0.1   | 1,236   | 118.8      |
| 附帯事業費用            | 116,070    | 0.8   | 113,569    | 0.8   | 2,501   | 102.2      |
| 高等看護学院費           | 116,070    | 0.8   | 113,569    | 0.8   | 2,501   | 102.2      |
| 特 別 損 失           | 69,756     | 0.5   | 65,123     | 0.5   | 4,632   | 107.1      |
| 過年度損益<br>修正損      | 69,756     | 0.5   | 65,123     | 0.5   | 4,632   | 107.1      |
| 合 計               | 14,171,857 | 100.0 | 13,634,407 | 100.0 | 537,451 | 103.9      |

事業費用は 141 億 7,185 万 7 千円で、前年度に比べ 5 億 3,745 万 1 千円 (3.9%) の増加となっている。これは、医業費用で 5 億 3,031 万 1 千円 (4.0%) 増加したことなどによる。

事業費用の 98.3%を占める医業費用の増加は、給与費で 4 億 8,022 万 8 千円 (6.3%)、経費で 4,520 万 4 千円 (1.9%)、材料費で 4,320 万 7 千円 (1.6%) それぞれ増加したことなどによる。

なお、当年度末の職員数は 586 人で、医師が 95 人、医療技師が 91 人、看護師が 362 人、行政職が 38 人で前年度末に比べ 4 人減少している。これは、医師 5 人、医療技師 2 人がそれぞれ増加し、看護師 11 人が減少したことによる。

児童手当を除く職員給与費の医業収益に対する割合は 67.4%で、前年度に比べ 4.2 ポイント高くなっている。材料費の医業収益に対する割合は 22.7%で、前年度に比べ 0.4 ポイント高くなっている。給与費の増加については、県人事委員会勧告に準拠した見直しを行っていること

や、前年度に比べ研修医が7名増加したことなどによる。

特別損失の増加は、過年度損益修正損で463万2千円（7.1%）増加したことによる。

次に、材料費を前年度と比較すると、次表のとおりである。

### 材 料 費 比 較 （税 抜）

（単位 千円・%）

| 区 分<br>科 目 | 令和7年度     | 令和6年度     | 増 減     | 対前年<br>度比率 |
|------------|-----------|-----------|---------|------------|
| 薬 品 費      | 1,608,312 | 1,623,688 | △15,377 | 99.1       |
| 投 薬 薬 品    | 173,384   | 171,287   | 2,097   | 101.2      |
| 注 射 薬 品    | 1,205,182 | 1,212,096 | △6,915  | 99.4       |
| その他の薬品     | 229,746   | 240,305   | △10,559 | 95.6       |
| 診 療 材 料 費  | 1,098,256 | 1,036,589 | 61,667  | 105.9      |
| 医療消耗備品費    | 1,907     | 4,990     | △3,084  | 38.2       |
| 合 計        | 2,708,474 | 2,665,268 | 43,207  | 101.6      |

材料費は27億847万4千円で、前年度に比べ4,320万7千円（1.6%）の増加となっている。

これは、診療材料費で6,166万7千円（5.9%）増加し、薬品費で1,537万7千円（0.9%）減少したことなどによる。

診療材料費の増加は、物価高騰等の影響により診療材料費の購入単価が増加したことや、手術件数が前年度と比べ108件（3.9%）の増加となり、内視鏡鉗子や電気メス等の手術材料の購入費用が増加したことなどによる。

薬品費の減少は、患者数の減に伴い購入金額が減少していることや後発薬品を積極的に採用し購入費用が減少したことなどによる。

ウ 損 益

損 益 計 算 比 較 (税 抜)

(単位 千円・%)

| 区 分                         | 令和7年度      | 令和6年度      | 増 減      | 対前年度<br>比率 |
|-----------------------------|------------|------------|----------|------------|
| 経 常 収 益                     | 13,209,535 | 12,882,331 | 327,204  | 102.5      |
| 医 業 収 益                     | 11,906,855 | 11,938,171 | △31,316  | 99.7       |
| 医 業 外 収 益                   | 1,174,574  | 817,949    | 356,625  | 143.6      |
| 附 帯 事 業 収 入                 | 128,107    | 126,211    | 1,895    | 101.5      |
| 経 常 費 用                     | 14,102,102 | 13,569,283 | 532,818  | 103.9      |
| 医 業 費 用                     | 13,932,571 | 13,402,260 | 530,311  | 104.0      |
| 医 業 外 費 用                   | 53,461     | 53,455     | 6        | 100.0      |
| 附 帯 事 業 費 用                 | 116,070    | 113,569    | 2,501    | 102.2      |
| 経 常 利 益 (△損失)               | △892,566   | △686,952   | △205,614 | 129.9      |
| 特 別 利 益                     | 8,431      | 184        | 8,248    | 4,594.2    |
| 特 別 損 失                     | 69,756     | 65,123     | 4,632    | 107.1      |
| 当年度純利益 (△損失)                | △953,891   | △751,892   | △201,998 | 126.9      |
| 前年度繰越利益剰余金<br>(△前年度繰越欠損金)   | △793,967   | △42,074    | △751,892 | 1,887.1    |
| 当年度未処分利益剰余金<br>(△当年度未処分欠損金) | △1,747,857 | △793,967   | △953,891 | 220.1      |

経常収益は132億953万5千円で、前年度に比べ3億2,720万4千円(2.5%)の増加となっている。また、経常費用は141億210万2千円で、前年度に比べ5億3,281万8千円(3.9%)の増加となっている。この結果、経常損失は8億9,256万6千円となっている。

当年度純損失は、経常損失8億9,256万6千円に特別利益843万1千円を加えた額から特別損失6,975万6千円を減じた9億5,389万1千円となり、令和5年度から3年連続して赤字となっている。

当年度純損失に前年度繰越欠損金7億9,396万7千円を加えた当年度未処分欠損金は、17億4,785万7千円となっている。

次に収益率について、最近５年の推移をみると、次表のとおりである。

## 収 益 率

(単位　％)

| 分析項目   | 算 式                                          | 令和<br>7年度 | 令和<br>6年度 | 令和<br>5年度 | 令和<br>4年度 | 令和<br>3年度 | 全国平均<br>(6年度) |
|--------|----------------------------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------------|
| 総収支比率  | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$   | 93.3      | 94.5      | 96.6      | 107.1     | 107.0     | 94.4          |
| 経常収支比率 | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ | 93.7      | 94.9      | 96.9      | 107.2     | 107.2     | 94.8          |
| 医業収支比率 | $\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$ | 85.5      | 89.1      | 89.7      | 93.2      | 93.0      | 92.9          |

(注) 全国平均は、「令和6年度地方公営企業年鑑」の一般病院500床以上の平均による。

総収支比率は93.3%で、前年度に比べ1.2ポイント低くなっている。この比率は総費用（事業費用）が総収益（事業収益）でどの程度まかなわれているかを示す。

経常収支比率は93.7%で、前年度に比べ1.2ポイント低くなっている。この比率は経常費用が経常収益でどの程度まかなわれているかを示す。

医業収支比率は85.5%で、前年度に比べ3.6ポイント低くなっている。この比率は医業費用が医業収益でどの程度まかなわれているかを示す。

これらの比率は、100%を超えていれば利益を計上していることを示し、高いほど利益率がよいが、いずれも100%を下回っている。これは、国からの「医療機関等における賃上げ・物価上昇に対する支援事業費補助金」などで医業外収益の補助金は増加したものの、医業収益の入院収益、外来収益がともに前年度に比べ減少し、医業費用の給与費等の増加が収益の増加を上回ったことなどによる。

## (2) 資本的収支の状況

### ア 資本的収入

#### 収 入 比 較 ( 税 込 )

(単位 千円・%)

| 区 分<br>科 目 | 令和7年度   |       | 令和6年度   |       | 増 減      | 対前年<br>度比率 |
|------------|---------|-------|---------|-------|----------|------------|
|            | 金 額     | 構成比率  | 金 額     | 構成比率  |          |            |
| 企 業 債      | 115,000 | 29.6  | 250,000 | 46.4  | △135,000 | 46.0       |
| 負 担 金      | 123,613 | 31.8  | 136,153 | 25.3  | △12,540  | 90.8       |
| 補 助 金      | 0       | 0.0   | 2,775   | 0.5   | △2,775   | 皆減         |
| その他資本的収入   | 150,000 | 38.6  | 150,000 | 27.8  | 0        | 100.0      |
| 合 計        | 388,613 | 100.0 | 538,928 | 100.0 | △150,315 | 72.1       |

資本的収入額は3億8,861万3千円で、前年度に比べ1億5,031万5千円(27.9%)の減少となっている。これは、企業債で1億3,500万円(54.0%)、負担金で1,254万円(9.2%)減少したことなどによる。

企業債は、医療機器整備事業に係るものである。

負担金は、一般会計からの繰入で、企業債償還と医療機器の購入に係るものである。

その他資本的収入は、山形市土地開発公社から償還された長期貸付金である。

### イ 資本的支出

#### 支 出 比 較 ( 税 込 )

(単位 千円・%)

| 区 分<br>科 目 | 令和7年度   |       | 令和6年度   |       | 増 減      | 対前年<br>度比率 |
|------------|---------|-------|---------|-------|----------|------------|
|            | 金 額     | 構成比率  | 金 額     | 構成比率  |          |            |
| 建 設 改 良 費  | 421,427 | 64.0  | 542,961 | 62.0  | △121,535 | 77.6       |
| 企業債償還金     | 237,226 | 36.0  | 332,210 | 38.0  | △94,984  | 71.4       |
| 合 計        | 658,653 | 100.0 | 875,172 | 100.0 | △216,519 | 75.3       |

資本的支出額は6億5,865万3千円で、前年度に比べ2億1,651万9千円(24.7%)の減少となっている。これは、建設改良費で1億2,153万5千円(22.4%)、企業債償還金で9,498万4千円(28.6%)減少したことによる。

建設改良費の主なものは、医療機器の購入や非常用発電装置起動盤等改修工事である。

#### ウ 収 支 差 引

資本的収入額 3 億 8,861 万 3 千円から資本的支出額 6 億 5,865 万 3 千円を差し引いた資本的収支差引不足額は 2 億 7,004 万円である。これは、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 74 万 2 千円及び過年度分損益勘定留保資金（減価償却費等）2 億 6,929 万 8 千円で補填されている。

#### 4 財 政 状 態

##### (1) 資 産

##### 資 産 比 較

(単位 千円・%)

| 区 分<br>科 目     | 令和7年度             |              | 令和6年度             |              | 増 減             | 対前年<br>度比率  |
|----------------|-------------------|--------------|-------------------|--------------|-----------------|-------------|
|                | 金 額               | 構成比率         | 金 額               | 構成比率         |                 |             |
| <b>固 定 資 産</b> | <b>9,706,413</b>  | <b>52.3</b>  | <b>10,246,840</b> | <b>53.1</b>  | <b>△540,428</b> | <b>94.7</b> |
| 有形固定資産         | 8,536,594         | 46.0         | 8,914,860         | 46.2         | △378,266        | 95.8        |
| 無形固定資産         | 16,039            | 0.1          | 15,734            | 0.1          | 305             | 101.9       |
| 投資その他の資産       | 1,153,780         | 6.2          | 1,316,247         | 6.8          | △162,467        | 87.7        |
| 長期貸付金          | 1,041,000         | 5.6          | 1,191,000         | 6.2          | △150,000        | 87.4        |
| 長期前払消費税        | 112,780           | 0.6          | 125,247           | 0.6          | △12,467         | 90.0        |
| その他投資          | 1,869             | 0.0          | 2,048             | 0.0          | △179            | 91.2        |
| 貸倒引当金          | △1,869            | 0.0          | △2,048            | 0.0          | 179             | 91.2        |
| <b>流 動 資 産</b> | <b>8,836,551</b>  | <b>47.7</b>  | <b>9,034,855</b>  | <b>46.9</b>  | <b>△198,304</b> | <b>97.8</b> |
| 現金預金           | 6,742,688         | 36.4         | 7,120,540         | 37.0         | △377,852        | 94.7        |
| 未収金            | 2,048,606         | 11.1         | 1,856,460         | 9.6          | 192,146         | 110.4       |
| 貯蔵品            | 41,765            | 0.2          | 54,363            | 0.3          | △12,598         | 76.8        |
| 前払金            | 1,669             | 0.0          | 1,669             | 0.0          | 0               | 100.0       |
| 預け金            | 1,822             | 0.0          | 1,822             | 0.0          | 0               | 100.0       |
| <b>資 産 合 計</b> | <b>18,542,963</b> | <b>100.0</b> | <b>19,281,695</b> | <b>100.0</b> | <b>△738,732</b> | <b>96.2</b> |

資産合計は185億4,296万3千円で、前年度に比べ7億3,873万2千円(3.8%)減少している。これは、固定資産で5億4,042万8千円(5.3%)、流動資産で1億9,830万4千円(2.2%)それぞれ減少したことによる。

固定資産の減少は、有形固定資産で3億7,826万6千円(4.2%)、投資その他の資産で1億6,246万7千円(12.3%)それぞれ減少したことなどによる。

固定資産のうち有形固定資産の減少は、減価償却による価値の減少7億983万8千円などである。

一方、有形固定資産で増加した主なものは、次のとおりである。

|      |            |         |
|------|------------|---------|
| 器械備品 | 乳房撮影装置     | 3,670万円 |
|      | 広角眼底撮影装置   | 2,560万円 |
|      | 術中モニタリング装置 | 1,923万円 |

投資その他の資産で減少したものは、長期貸付金1億5,000万円などである。

流動資産の減少は、現金預金で3億7,785万2千円（5.3%）減少し、未収金で1億9,214万6千円（10.4%）増加したことなどによる。

次に、未収金については、次表のとおりである。

### 未 収 金 比 較

（単位 千円・%）

| 区 分<br>科 目         | 令和7年度            | 令和6年度            | 増 減            | 対前年度比率       |
|--------------------|------------------|------------------|----------------|--------------|
| <b>医 業 未 収 金</b>   | <b>1,987,323</b> | <b>1,835,108</b> | <b>152,215</b> | <b>108.3</b> |
| 入 院 収 入            | 1,530,572        | 1,394,426        | 136,146        | 109.8        |
| 外 来 収 入            | 449,970          | 432,710          | 17,260         | 104.0        |
| 公衆衛生活動収入           | 5,062            | 6,113            | △1,052         | 82.8         |
| その他医業収入            | 1,720            | 1,859            | △139           | 92.5         |
| <b>医 業 外 未 収 金</b> | <b>79,045</b>    | <b>38,661</b>    | <b>40,384</b>  | <b>204.5</b> |
| 預 金 利 息            | 1,255            | —                | 1,255          | 皆増           |
| 補 助 金（3条）          | 8,323            | 8,502            | △179           | 97.9         |
| 負 担 金              | 22,535           | 1,817            | 20,718         | 1,240.3      |
| その他医業外収入           | 29,456           | 21,012           | 8,444          | 140.2        |
| 厚生福利費戻入            | 3,562            | 4,048            | △486           | 88.0         |
| 高等看護学院収入           | 206              | 295              | △89            | 69.8         |
| 補 助 金（4条）          | —                | 2,700            | △2,700         | 皆減           |
| その他費用戻入            | 13,709           | 287              | 13,422         | 4,771.8      |
| <b>貸 倒 引 当 金</b>   | <b>△17,762</b>   | <b>△17,309</b>   | <b>△453</b>    | <b>102.6</b> |
| <b>合 計</b>         | <b>2,048,606</b> | <b>1,856,460</b> | <b>192,146</b> | <b>110.4</b> |

（注） 補助金（3条）は収益的収入、補助金（4条）は資本的収入である。

流動資産のうち未収金は20億4,860万6千円で、前年度に比べ1億9,214万6千円（10.4%）増加となっている。これは、医業未収金で1億5,221万5千円（8.3%）、医業外未収金で4,038万4千円（104.5%）増加したことなどによる。

医業未収金の増加は、令和8年2月及び3月分の入院収入と外来収入が前年度より増加したことなどによる。

なお、未収金の不納欠損による損失に備えるため、回収不能見込額について、貸倒実績を個々の性質ごとに区分し、中長期的な不納欠損の状況を勘案のうえ、貸倒引当金として計上している。

次に、医業未収金については、次表のとおりである。

### 医 業 未 収 金 比 較

(単位 件・千円・%)

| 区 分      | 令和 7 年度 |           | 令和 6 年度 |           | 増 減 |         |            |
|----------|---------|-----------|---------|-----------|-----|---------|------------|
|          | 件 数     | 金 額       | 件 数     | 金 額       | 件 数 | 金 額     | 対前年<br>度比率 |
| 現年度医業未収金 | 4,321   | 1,951,327 | 4,237   | 1,800,694 | 84  | 150,633 | 108.4      |
| 給付団体     | 26      | 1,852,549 | 24      | 1,707,407 | 2   | 145,141 | 108.5      |
| 個 人      | 4,295   | 98,779    | 4,213   | 93,287    | 82  | 5,492   | 105.9      |
| 過年度医業未収金 | 1,547   | 35,996    | 1,464   | 34,414    | 83  | 1,582   | 104.6      |
| 個 人      | 1,547   | 35,996    | 1,464   | 34,414    | 83  | 1,582   | 104.6      |
| 合 計      | 5,868   | 1,987,323 | 5,701   | 1,835,108 | 167 | 152,215 | 108.3      |
| 給付団体     | 26      | 1,852,549 | 24      | 1,707,407 | 2   | 145,141 | 108.5      |
| 個 人      | 5,842   | 134,774   | 5,677   | 127,700   | 165 | 7,074   | 105.5      |

現年度医業未収金の大半を占める給付団体（国保連合会等）分は、診療月の2か月後に収納されるものである。

## (2) 負債・資本

## 負 債 ・ 資 本 比 較

(単位 千円・%)

| 区 分<br>科 目              | 令和7年度             |              | 令和6年度             |              | 増 減             | 対前年<br>度比率   |
|-------------------------|-------------------|--------------|-------------------|--------------|-----------------|--------------|
|                         | 金 額               | 構成比率         | 金 額               | 構成比率         |                 |              |
| <b>固 定 負 債</b>          | <b>3,811,869</b>  | <b>20.6</b>  | <b>3,608,038</b>  | <b>18.7</b>  | <b>203,832</b>  | <b>105.6</b> |
| <b>企 業 債</b>            | 466,290           | 2.5          | 600,508           | 3.1          | △134,218        | 77.6         |
| 建設改良費等の財源<br>に充てるための企業債 | 466,290           | 2.5          | 600,508           | 3.1          | △134,218        | 77.6         |
| <b>引 当 金</b>            | 3,290,837         | 17.8         | 2,913,776         | 15.1         | 377,061         | 112.9        |
| 退職給付引当金                 | 3,290,837         | 17.8         | 2,913,776         | 15.1         | 377,061         | 112.9        |
| <b>リ ー ス 債 務</b>        | 54,742            | 0.3          | 93,753            | 0.5          | △39,011         | 58.4         |
| <b>流 動 負 債</b>          | <b>1,738,154</b>  | <b>9.4</b>   | <b>1,737,166</b>  | <b>9.0</b>   | <b>988</b>      | <b>100.1</b> |
| <b>企 業 債</b>            | 249,218           | 1.4          | 237,226           | 1.2          | 11,992          | 105.1        |
| 建設改良費等の財源<br>に充てるための企業債 | 249,218           | 1.4          | 237,226           | 1.2          | 11,992          | 105.1        |
| <b>未 払 金</b>            | 938,449           | 5.1          | 964,956           | 5.0          | △26,507         | 97.3         |
| 医 業 未 払 金               | 726,620           | 3.9          | 718,217           | 3.7          | 8,403           | 101.2        |
| その他未払金                  | 211,829           | 1.2          | 246,739           | 1.3          | △34,909         | 85.9         |
| <b>引 当 金</b>            | 452,820           | 2.4          | 434,808           | 2.3          | 18,012          | 104.1        |
| 賞 与 引 当 金               | 452,820           | 2.4          | 434,808           | 2.3          | 18,012          | 104.1        |
| <b>預 り 金</b>            | 42,451            | 0.2          | 46,573            | 0.2          | △4,121          | 91.2         |
| <b>リ ー ス 債 務</b>        | 55,216            | 0.3          | 53,604            | 0.3          | 1,612           | 103.0        |
| <b>繰 延 収 益</b>          | <b>840,711</b>    | <b>4.5</b>   | <b>830,372</b>    | <b>4.3</b>   | <b>10,339</b>   | <b>101.2</b> |
| <b>長 期 前 受 金</b>        | 3,332,240         | 18.0         | 3,241,410         | 16.8         | 90,830          | 102.8        |
| 長期前受金収益化累計額             | △2,491,529        | △13.5        | △2,411,038        | △12.5        | △80,491         | 103.3        |
| <b>負 債 合 計</b>          | <b>6,390,735</b>  | <b>34.5</b>  | <b>6,175,576</b>  | <b>32.0</b>  | <b>215,159</b>  | <b>103.5</b> |
| <b>資 本 金</b>            | <b>10,439,546</b> | <b>56.3</b>  | <b>10,439,546</b> | <b>54.2</b>  | <b>0</b>        | <b>100.0</b> |
| <b>剰 余 金</b>            | <b>1,712,683</b>  | <b>9.2</b>   | <b>2,666,573</b>  | <b>13.8</b>  | <b>△953,891</b> | <b>64.2</b>  |
| <b>資 本 剰 余 金</b>        | 444,740           | 2.4          | 444,740           | 2.3          | 0               | 100.0        |
| <b>利 益 剰 余 金</b>        | 1,267,943         | 6.8          | 2,221,833         | 11.5         | △953,891        | 57.1         |
| 減債積立金                   | 15,800            | 0.1          | 15,800            | 0.1          | 0               | 100.0        |
| 建設改良積立金                 | 3,000,000         | 16.1         | 3,000,000         | 15.5         | 0               | 100.0        |
| 当年度未処理欠損金               | △1,747,857        | △9.4         | △793,967          | △4.1         | △953,891        | 220.1        |
| <b>資 本 合 計</b>          | <b>12,152,229</b> | <b>65.5</b>  | <b>13,106,120</b> | <b>68.0</b>  | <b>△953,891</b> | <b>92.7</b>  |
| <b>負 債 資 本 合 計</b>      | <b>18,542,963</b> | <b>100.0</b> | <b>19,281,695</b> | <b>100.0</b> | <b>△738,732</b> | <b>96.2</b>  |

## ア 負 債

負債合計は63億9,073万5千円で、前年度に比べ2億1,515万9千円(3.5%)の増加となっている。これは、固定負債で2億383万2千円(5.6%)、繰延収益で1,033万9千円(1.2%)それぞれ増加したことなどによる。

固定負債の増加は、引当金で3億7,706万1千円(12.9%)増加し、企業債で1億3,421万8千円(22.4%)減少したことなどによる。

なお、企業債は、新たに1億1,500万円を借り入れ、2億3,722万6千円の元金償還を行ったため、固定負債と流動負債を合わせた当年度末の未償還残高は1億2,222万6千円(14.6%)減少し、7億1,550万8千円となっている。

繰延収益の増加は、長期前受金で9,083万円(2.8%)増加し、長期前受金収益化累計額で8,049万1千円(3.3%)減少したことによる。

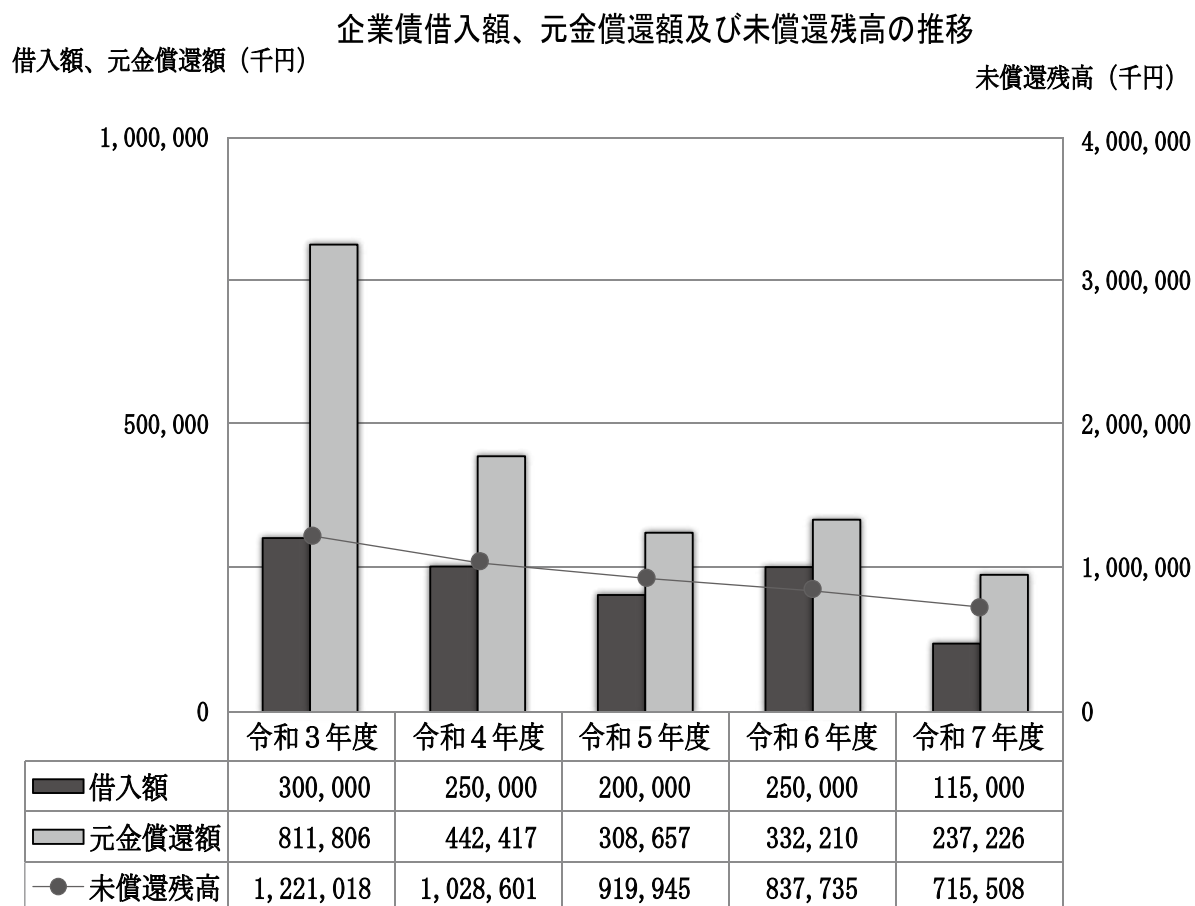
繰延収益のうち長期前受金の内訳は、負担金18億6,965万円、補助金14億2,629万3千円、受贈財産評価額3,629万7千円となっており、長期前受金収益化累計額の内訳は、負担金14億6,202万7千円、補助金9億9,664万円、受贈財産評価額3,286万3千円となっている。

## イ 資 本

資本合計は121億5,222万9千円で、前年度に比べ9億5,389万1千円(7.3%)の減少となっている。これは、剰余金で9億5,389万1千円(35.8%)減少したことによる。剰余金の減少は、利益剰余金において、当年度未処理欠損金が増加したことによる。

資本剰余金の内訳は、受贈財産評価額4億3,474万円、寄附金1,000万円となっており、利益剰余金の内訳は、建設改良積立金30億円、当年度未処理欠損金17億4,785万7千円、減債積立金1,580万円となっている。

企業債借入額、元金償還額及び未償還残高について、最近 5 年間の推移をみると、次表のとおりである。



### (3) 経営分析に係る諸比率

#### 経 営 分 析 表

(単位 %・回)

| 区分       | 分 析 項 目                 | 令 和<br>7 年度 | 令 和<br>6 年度 | 令 和<br>5 年度 | 令 和<br>4 年度 | 令 和<br>3 年度 | 全国平均<br>(6 年度) |
|----------|-------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|----------------|
| 構成<br>比率 | 固定資産構成比率                | 52.3        | 53.1        | 54.3        | 56.1        | 68.8        | 73.9           |
|          | 自己資本構成比率                | 70.1        | 72.3        | 74.3        | 74.8        | 74.7        | 30.6           |
| 財務<br>比率 | 固 定 比 率                 | 74.7        | 73.5        | 73.2        | 75.0        | 92.1        | 241.5          |
|          | 固定資産対長期資本<br>比率 (長期適合率) | 57.8        | 58.4        | 59.5        | 61.7        | 75.9        | 87.8           |
|          | 流 動 比 率                 | 508.4       | 520.1       | 528.3       | 480.1       | 334.4       | 164.2          |
|          | 当 座 比 率                 | 505.8       | 516.8       | 525.1       | 477.1       | 331.7       | 157.6          |
| 回転率      | 固 定 資 産 回 転 率           | 1.19        | 1.14        | 1.04        | 0.97        | 0.88        | 0.79           |

(注) 全国平均は、「令和6年度地方公営企業年鑑」の総平均による。

固定資産構成比率は 52.3%で、前年度に比べ 0.8 ポイント低くなっている。この比率は資産合計に占める固定資産の割合を示し、低いほうが柔軟な経営が可能となる。

自己資本構成比率は 70.1%で、前年度に比べ 2.2 ポイント低くなっている。この比率は負債・資本合計に占める資本金、剰余金と繰延収益の割合を示し、高いほうが経営の安定化が図られる。

固定比率は 74.7%で、前年度に比べ 1.2 ポイント高くなっている。この比率は固定資産が資本金、剰余金と繰延収益でどの程度まかなわれているかを示す。固定資産対長期資本比率は 57.8%で、前年度に比べ 0.6 ポイント低くなっている。この比率は固定資産が資本金、剰余金、固定負債と繰延収益の合計額以内でまかなわれているかを示す。ともに 100%以下が望ましいとされており、固定比率及び固定資産対長期資本比率は、どちらも 100%を下回っている。

流動比率は 508.4%で、前年度に比べ 11.7 ポイント低くなっている。この比率は流動資産と流動負債との対比で 1 年以内の支払能力を示す。当座比率は 505.8%で、前年度に比べ 11.0 ポイント低くなっている。この比率は流動資産のうち現金及び預金、未収金といった当座資産と流動負債との対比で 1 年以内の支払能力を示す。それぞれ望ましいとされる、流動比率 200%以上、当座比率 100%以上をともに上回っている。

固定資産回転率は 1.19 回で、前年度に比べ 0.05 回大きくなっている。この比率は固定資産の利用度を示し、数値は大きいほど施設（固定資産）がより有効に稼働していることを表す。

前年度に続き当年度純損失を計上しているが、これらの諸比率は、前年度に比べ僅かに悪化したものも見受けられるが、全国平均と比べ良い数値となっている。

## 5 資金の状況

### (1) キャッシュ・フロー

#### キャッシュ・フロー計算書〈間接法〉

(単位 千円)

| 区 分                         | 令和7年度            | 令和6年度            | 増 減             |
|-----------------------------|------------------|------------------|-----------------|
| <b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                  |                  |                 |
| 当年度純利益 (△は純損失)              | △953,891         | △751,892         | △201,998        |
| 減価償却費                       | 715,083          | 756,768          | △41,686         |
| 固定資産除却費                     | 10,974           | 5,082            | 5,892           |
| 長期前払消費税償却                   | 42,261           | 43,331           | △1,071          |
| 長期前受金戻入額                    | △113,525         | △106,572         | △6,953          |
| 引当金の増減額 (△は減少)              | 395,073          | 315,787          | 79,286          |
| 受取利息及び受取配当金                 | △22,373          | △5,750           | △16,623         |
| 支払利息                        | 3,385            | 3,545            | △160            |
| 未収金の増減額 (△は増加)              | △194,044         | 91,236           | △285,280        |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少)            | 274              | △4,098           | 4,371           |
| たな卸資産の増減額 (△は増加)            | 12,598           | △3,330           | 15,928          |
| その他の流動資産の増減額 (△は減少)         | 0                | 400              | △400            |
| 未払金の増減額 (△は減少)              | △8,750           | 60,471           | △69,221         |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少)         | △4,121           | 7,929            | △12,050         |
| その他の事業費                     | 5,647            | 5,552            | 96              |
| 小計                          | △111,410         | 418,460          | △529,870        |
| 利息及び配当金の受取額                 | 21,118           | 5,750            | 15,368          |
| 利息の支払額                      | △3,385           | △3,545           | 160             |
| <b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>     | <b>△93,677</b>   | <b>420,665</b>   | <b>△514,342</b> |
| <b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                  |                  |                 |
| 固定資産の取得による支出                | △438,442         | △518,347         | 79,905          |
| 国庫補助金等の収入                   | 2,700            | 75               | 2,625           |
| 負担金による収入                    | 123,613          | 136,153          | △12,540         |
| その他の投資の増減額 (△は増加)           | 179              | 283              | △104            |
| 長期貸付金の償還による収入               | 150,000          | 150,000          | 0               |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>     | <b>△161,949</b>  | <b>△231,836</b>  | <b>69,887</b>   |
| <b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                  |                  |                 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入    | 115,000          | 250,000          | △135,000        |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 | △237,226         | △332,210         | 94,984          |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>     | <b>△122,226</b>  | <b>△82,210</b>   | <b>△40,016</b>  |
| <b>資金の増加額 (又は減少額)</b>       | <b>△377,852</b>  | <b>106,619</b>   | <b>△484,471</b> |
| <b>資金期首残高</b>               | <b>7,120,540</b> | <b>7,013,921</b> | <b>106,619</b>  |
| <b>資金期末残高</b>               | <b>6,742,688</b> | <b>7,120,540</b> | <b>△377,852</b> |

業務活動によるキャッシュ・フローは、9,367万7千円のマイナスとなっている。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億6,194万9千円のマイナスとなっている。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億2,222万6千円のマイナスとなっている。

この結果、当年度の資金は3億7,785万2千円の減少となり、資金期末残高は67億4,268万8千円となっている。

# 審 査 資 料

別表 1

## 予 算 決 算 対 照 表 （ 税 込 ）

### 1 収益的收入及び支出

(単位 千円・%)

| 区 分      |               | 予 算 額      | 決 算 額      | 差 引 増 減<br>又は不用額 | 執 行 率 |
|----------|---------------|------------|------------|------------------|-------|
| 収<br>入   | 1 病院事業収益      | 14,759,277 | 13,241,700 | △1,517,577       | 89.7  |
|          | (1) 医 業 収 益   | 13,782,938 | 11,928,318 | △1,854,620       | 86.5  |
|          | (2) 医 業 外 収 益 | 842,870    | 1,176,826  | 333,956          | 139.6 |
|          | (3) 附帯事業収入    | 133,469    | 128,107    | △5,362           | 96.0  |
|          | (4) 特 別 利 益   | 0          | 8,449      | 8,449            | 皆増    |
| 支<br>出   | 1 病院事業費用      | 14,758,590 | 14,178,285 | 580,305          | 96.1  |
|          | (1) 医 業 費 用   | 14,538,044 | 13,938,946 | 599,098          | 95.9  |
|          | (2) 医 業 外 費 用 | 67,077     | 53,461     | 13,616           | 79.7  |
|          | (3) 附帯事業費用    | 133,469    | 116,121    | 17,348           | 87.0  |
|          | (4) 特 別 損 失   | 10,000     | 69,757     | △59,757          | 697.6 |
|          | (5) 予 備 費     | 10,000     | 0          | 10,000           | 0.0   |
| 収益的収支差引額 |               | 687        | △936,585   |                  |       |

### 2 資本的收入及び支出

(単位 千円・%)

| 区 分                    |              | 予 算 額    | 決 算 額    | 差 引 増 減<br>又は不用額 | 執 行 率     |
|------------------------|--------------|----------|----------|------------------|-----------|
| 収<br>入                 | 1 資本的收入      | 408,640  | 388,613  | △20,027          | 95.1      |
|                        | (1) 企 業 債    | 189,800  | 115,000  | △74,800          | 60.6      |
|                        | (2) 負 担 金    | 123,613  | 123,613  | 0                | 100.0     |
|                        | (3) 補 助 金    | 95,127   | 0        | △95,127          | 0.0       |
|                        | (4) その他資本的收入 | 100      | 150,000  | 149,900          | 150,000.0 |
| 支<br>出                 | 1 資本的支出      | 866,934  | 658,653  | 208,281          | 76.0      |
|                        | (1) 建設改良費    | 628,707  | 421,427  | 207,280          | 67.0      |
|                        | (2) 企業債償還金   | 237,227  | 237,226  | 1                | 100.0     |
|                        | (3) 予 備 費    | 1,000    | 0        | 1,000            | 0.0       |
| 資本的収支差引額               |              | △458,294 | △270,040 |                  |           |
| 資本的収支差引不足額の補填財源        |              |          |          |                  |           |
| 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 |              |          |          |                  | 742       |
| 過年度分損益勘定留保資金           |              |          |          |                  | 269,298   |

別表 2

## 科別入院、外来収益及び患者数比較表（税抜）

（単位 千円・人・％）

| 科名        | 年度 | 令和 7 年度   |        | 令和 6 年度   |        | 増 減       |         | 対前年度比率 |       |
|-----------|----|-----------|--------|-----------|--------|-----------|---------|--------|-------|
|           | 区分 | 収 入       | 年延患者数  | 収 入       | 年延患者数  | 収 入       | 年延患者数   | 収 入    | 年延患者数 |
| 消 化 器 科   | 入院 | 1,057,708 | 19,299 | 1,036,255 | 19,406 | 21,453    | △ 107   | 102.1  | 99.4  |
|           | 外来 | 472,019   | 16,281 | 471,801   | 15,649 | 218       | 632     | 100.0  | 104.0 |
|           | 計  | 1,529,728 | 35,580 | 1,508,056 | 35,055 | 21,671    | 525     | 101.4  | 101.5 |
| 呼 吸 器 科   | 入院 | 837,766   | 17,079 | 900,546   | 18,997 | △ 62,780  | △ 1,918 | 93.0   | 89.9  |
|           | 外来 | 152,586   | 9,028  | 201,445   | 9,259  | △ 48,859  | △ 231   | 75.7   | 97.5  |
|           | 計  | 990,352   | 26,107 | 1,101,991 | 28,256 | △ 111,639 | △ 2,149 | 89.9   | 92.4  |
| 循 環 器 科   | 入院 | 558,160   | 8,559  | 505,389   | 7,572  | 52,771    | 987     | 110.4  | 113.0 |
|           | 外来 | 69,086    | 6,321  | 71,552    | 6,660  | △ 2,467   | △ 339   | 96.6   | 94.9  |
|           | 計  | 627,245   | 14,880 | 576,941   | 14,232 | 50,304    | 648     | 108.7  | 104.6 |
| 内 科       | 入院 | 753,257   | 13,292 | 645,280   | 11,729 | 107,978   | 1,563   | 116.7  | 113.3 |
|           | 外来 | 730,928   | 26,872 | 717,564   | 26,971 | 13,364    | △ 99    | 101.9  | 99.6  |
|           | 計  | 1,484,185 | 40,164 | 1,362,843 | 38,700 | 121,342   | 1,464   | 108.9  | 103.8 |
| 精 神 科     | 入院 | -         | -      | -         | -      | -         | -       | -      | -     |
|           | 外来 | 0         | 0      | 0         | 0      | 0         | 0       | -      | -     |
|           | 計  | 0         | 0      | 0         | 0      | 0         | 0       | -      | -     |
| 脳 神 経 科   | 入院 | 373,101   | 8,054  | 469,633   | 10,707 | △ 96,533  | △ 2,653 | 79.4   | 75.2  |
|           | 外来 | 80,981    | 5,305  | 79,375    | 5,831  | 1,606     | △ 526   | 102.0  | 91.0  |
|           | 計  | 454,082   | 13,359 | 549,008   | 16,538 | △ 94,926  | △ 3,179 | 82.7   | 80.8  |
| 小 児 科     | 入院 | 420,263   | 6,732  | 401,664   | 6,603  | 18,599    | 129     | 104.6  | 102.0 |
|           | 外来 | 123,887   | 9,830  | 128,108   | 10,546 | △ 4,222   | △ 716   | 96.7   | 93.2  |
|           | 計  | 544,149   | 16,562 | 529,772   | 17,149 | 14,377    | △ 587   | 102.7  | 96.6  |
| 外 科       | 入院 | 1,030,638 | 13,790 | 1,022,627 | 14,316 | 8,011     | △ 526   | 100.8  | 96.3  |
|           | 外来 | 226,118   | 13,126 | 208,086   | 12,614 | 18,032    | 512     | 108.7  | 104.1 |
|           | 計  | 1,256,756 | 26,916 | 1,230,713 | 26,930 | 26,042    | △ 14    | 102.1  | 99.9  |
| 整形外科      | 入院 | 519,364   | 9,101  | 539,952   | 10,292 | △ 20,588  | △ 1,191 | 96.2   | 88.4  |
|           | 外来 | 82,829    | 9,231  | 70,988    | 8,440  | 11,841    | 791     | 116.7  | 109.4 |
|           | 計  | 602,193   | 18,332 | 610,940   | 18,732 | △ 8,747   | △ 400   | 98.6   | 97.9  |
| 脳 神 経 外 科 | 入院 | 1,533,650 | 20,905 | 1,599,725 | 22,236 | △ 66,075  | △ 1,331 | 95.9   | 94.0  |
|           | 外来 | 135,013   | 9,436  | 141,535   | 9,216  | △ 6,523   | 220     | 95.4   | 102.4 |
|           | 計  | 1,668,663 | 30,341 | 1,741,260 | 31,452 | △ 72,597  | △ 1,111 | 95.8   | 96.5  |
| 皮 膚 科     | 入院 | 116,191   | 2,807  | 134,963   | 3,193  | △ 18,772  | △ 386   | 86.1   | 87.9  |
|           | 外来 | 107,012   | 15,172 | 92,222    | 14,842 | 14,790    | 330     | 116.0  | 102.2 |
|           | 計  | 223,203   | 17,979 | 227,185   | 18,035 | △ 3,983   | △ 56    | 98.2   | 99.7  |

(単位 千円・人・%)

| 科名                 | 年度 | 令和7年度      |         | 令和6年度      |         | 増 減      |         | 対前年度比率 |       |
|--------------------|----|------------|---------|------------|---------|----------|---------|--------|-------|
|                    | 区分 | 収 入        | 年延患者数   | 収 入        | 年延患者数   | 収 入      | 年延患者数   | 収 入    | 年延患者数 |
| 泌尿器科               | 入院 | 354,205    | 5,744   | 374,880    | 6,546   | △ 20,675 | △ 802   | 94.5   | 87.7  |
|                    | 外来 | 285,139    | 14,901  | 279,601    | 14,506  | 5,538    | 395     | 102.0  | 102.7 |
|                    | 計  | 639,343    | 20,645  | 654,481    | 21,052  | △ 15,137 | △ 407   | 97.7   | 98.1  |
| 産婦人科               | 入院 | 234,947    | 3,728   | 208,760    | 3,533   | 26,187   | 195     | 112.5  | 105.5 |
|                    | 外来 | 63,095     | 10,415  | 61,311     | 10,129  | 1,785    | 286     | 102.9  | 102.8 |
|                    | 計  | 298,042    | 14,143  | 270,070    | 13,662  | 27,972   | 481     | 110.4  | 103.5 |
| 眼 科                | 入院 | 166,679    | 2,067   | 160,096    | 1,998   | 6,583    | 69      | 104.1  | 103.5 |
|                    | 外来 | 89,686     | 11,577  | 100,707    | 11,671  | △ 11,021 | △ 94    | 89.1   | 99.2  |
|                    | 計  | 256,364    | 13,644  | 260,803    | 13,669  | △ 4,438  | △ 25    | 98.3   | 99.8  |
| 耳鼻咽喉・<br>頭頸部外科     | 入院 | 447,450    | 5,582   | 437,242    | 5,958   | 10,208   | △ 376   | 102.3  | 93.7  |
|                    | 外来 | 164,639    | 12,923  | 181,323    | 13,809  | △ 16,684 | △ 886   | 90.8   | 93.6  |
|                    | 計  | 612,089    | 18,505  | 618,565    | 19,767  | △ 6,476  | △ 1,262 | 99.0   | 93.6  |
| 放射線科               | 入院 | -          | -       | -          | -       | -        | -       | -      | -     |
|                    | 外来 | 72,974     | 3,265   | 65,224     | 2,833   | 7,749    | 432     | 111.9  | 115.2 |
|                    | 計  | 72,974     | 3,265   | 65,224     | 2,833   | 7,749    | 432     | 111.9  | 115.2 |
| 麻 酔 科              | 入院 | -          | -       | -          | -       | -        | -       | -      | -     |
|                    | 外来 | 0          | 0       | 0          | 0       | 0        | 0       | -      | -     |
|                    | 計  | 0          | 0       | 0          | 0       | 0        | 0       | -      | -     |
| 歯 科                | 入院 | 9,849      | 125     | 7,987      | 105     | 1,862    | 20      | 123.3  | 119.0 |
|                    | 外来 | 35,103     | 3,966   | 31,143     | 3,796   | 3,960    | 170     | 112.7  | 104.5 |
|                    | 計  | 44,952     | 4,091   | 39,130     | 3,901   | 5,822    | 190     | 114.9  | 104.9 |
| 形成外科               | 入院 | -          | -       | -          | -       | -        | -       | -      | -     |
|                    | 外来 | 770        | 506     | 809        | 483     | △ 38     | 23      | 95.3   | 104.8 |
|                    | 計  | 770        | 506     | 809        | 483     | △ 38     | 23      | 95.3   | 104.8 |
| リハビリ<br>テーション<br>科 | 入院 | -          | -       | -          | -       | -        | -       | -      | -     |
|                    | 外来 | 2,286      | 295     | 2,544      | 369     | △ 258    | △ 74    | 89.9   | 79.9  |
|                    | 計  | 2,286      | 295     | 2,544      | 369     | △ 258    | △ 74    | 89.9   | 79.9  |
| 入 院 計              |    | 8,413,227  | 136,864 | 8,444,999  | 143,191 | △ 31,772 | △ 6,327 | 99.6   | 95.6  |
| 外 来 計              |    | 2,894,150  | 178,450 | 2,905,337  | 177,624 | △ 11,187 | 826     | 99.6   | 100.5 |
| 合 計                |    | 11,307,378 | 315,314 | 11,350,336 | 320,815 | △ 42,959 | △ 5,501 | 99.6   | 98.3  |

別表 3

## 経 営 分 析 表

| 区分   | 分析項目                   | 算式                                                                                   | 令和7年度     | 令和6年度     | 令和5年度     | 令和4年度     | 令和3年度     | 全国平均(6年度) | 説明                                                                                      |
|------|------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 構成比率 | 固定資産構成比率               | $\frac{\text{固定資産}}{\text{資産合計}} \times 100$<br>資産合計＝固定資産＋流動資産                       | %<br>52.3 | %<br>53.1 | %<br>54.3 | %<br>56.1 | %<br>68.8 | %<br>73.9 | 資産合計のうち固定資産の占める割合をみる。<br>数値が小さいほどよい。                                                    |
|      | 自己資本構成比率               | $\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$   | 70.1      | 72.3      | 74.3      | 74.8      | 74.7      | 30.6      | 負債・資本合計のうち資本金、剰余金と繰延収益の占める割合をみる。<br>数値が大きいほどよい。                                         |
| 財務比率 | 固定比率                   | $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$               | 74.7      | 73.5      | 73.2      | 75.0      | 92.1      | 241.5     | 資本金、剰余金と繰延収益で、固定資産をどの程度まかなっているかをみる。<br>公営企業では大きくなる場合が多い。<br>100%以下が望ましい。<br>数値が小さいほどよい。 |
|      | 固定資産対長期資本比率<br>(長期適合率) | $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$ | 57.8      | 58.4      | 59.5      | 61.7      | 75.9      | 87.8      | 固定資産が資本金、剰余金、固定負債と繰延収益の範囲内か否かをみる。<br>100%以下が望ましい。<br>数値が小さいほどよい。                        |
|      | 流動比率                   | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$                                         | 508.4     | 520.1     | 528.3     | 480.1     | 334.4     | 164.2     | 1年以内に現金化できる資産と1年以内に支払わねばならない負債との対比で支払い能力をみる。<br>200%以上が望ましい。<br>数値が大きいほどよい。             |
|      | 当座比率                   | $\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$           | 505.8     | 516.8     | 525.1     | 477.1     | 331.7     | 157.6     | 当座資産（現金預金、貸倒引当金を除く未収金）と流動負債との対比で支払能力をみる。<br>100%以上が望ましい。<br>数値が大きいほどよい。                 |
| 回転率  | 固定資産回転率                | $\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2}$                            | 回<br>1.19 | 回<br>1.14 | 回<br>1.04 | 回<br>0.97 | 回<br>0.88 | 回<br>0.79 | 固定資産の利用度をみる。<br>数値が大きいほどよい。                                                             |
|      | 総資本回転率                 | $\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) / 2}$<br>総資本＝負債＋資本                 | 0.63      | 0.61      | 0.58      | 0.61      | 0.62      | -         | 総資本の利用度をみる。<br>数値が大きいほどよい。                                                              |

| 区分   | 分析項目            | 算式                                               | 令和7年度       | 令和6年度       | 令和5年度       | 令和4年度       | 令和3年度       | 全国平均(6年度)   | 説明                                        |
|------|-----------------|--------------------------------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------------------------------------|
| 回転率  | 現金預金回転率         | $\frac{\text{当年度支出額}}{\text{平均現金預金}}$            | 回<br>2.31   | 回<br>2.19   | 回<br>2.63   | 回<br>3.11   | 回<br>4.45   | 回<br>-      | 現金預金の利用度をみる。数値が大きいほど現金預金の保有高が経営規模に比して小さい。 |
|      | 貯蔵品回転率          | $\frac{\text{貯蔵品使用高}}{\text{平均貯蔵品}}$             | 32.0        | 29.4        | 29.7        | 30.8        | 32.3        | -           | 貯蔵品を使用し、これを補充する速度をみる。数値が大きいほどよい。          |
| 収益率  | 総収支比率           | $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$       | %<br>93.3   | %<br>94.5   | %<br>96.6   | %<br>107.1  | %<br>107.0  | %<br>94.4   | 総収益と総費用の総体的な関連を示す。数値が大きいほどよい。             |
|      | 経常収支比率          | $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$     | 93.7        | 94.9        | 96.9        | 107.2       | 107.2       | 94.8        | 収益と費用の経常的な関連を示す。数値が大きいほどよい。               |
|      | 医業収支比率          | $\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$     | 85.5        | 89.1        | 89.7        | 93.2        | 93.0        | 92.9        | 医業費用が医業収益によってどの程度まかなわれているかを示す。数値が大きいほどよい。 |
| 費用比率 | 職員給与費対医業収益比率    | $\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$    | %<br>67.4   | %<br>63.2   | %<br>60.9   | %<br>58.8   | %<br>59.9   | %<br>49.9   | 医業収益の中で職員給与費が占める割合を示す。                    |
|      | 材料費対医業収益比率      | $\frac{\text{材料費}}{\text{医業収益}} \times 100$      | 22.7        | 22.3        | 23.0        | 22.6        | 22.0        | -           | 医業収益の中で材料費が占める割合を示す。                      |
| その他の | 病床利用率           | $\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$ | 71.6        | 74.9        | 72.5        | 73.2        | 73.0        | 78.6        | 病床の利用状況をみるもので、経営状況をみる最も基本的な数値。            |
|      | 患者1人1日当たり(診療収入) | $\frac{\text{診療収入}}{\text{年延患者数}}$               | 円<br>35,861 | 円<br>35,380 | 円<br>34,594 | 円<br>34,595 | 円<br>33,710 | 円<br>47,280 | 病院経営の基本的な指数。                              |
|      | (入院)            | $\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$             | 61,471      | 58,977      | 58,355      | 60,063      | 58,232      | 83,044      |                                           |
|      | (外来)            | $\frac{\text{外来収益}}{\text{年延外来患者数}}$             | 16,218      | 16,357      | 15,899      | 15,457      | 15,604      | 25,073      |                                           |

(注) 全国平均は、「令和6年度地方公営企業年鑑」の総平均による。  
ただし、収益率、費用比率、病床利用率及び患者1人1日当たり診療収入については、同年鑑の一般病院500床以上の平均による。(令和7年度は未発表)